

事務連絡
令和元年6月21日

各国公私立大学研究・国際協力担当 理事・副学長
各大学共同利用機関法人研究・国際協力担当 理事
各独立行政法人研究・国際協力担当 理事 殿
各国立研究開発法人研究・国際協力担当 理事
各国公私立高等専門学校長

国立研究開発法人科学技術振興機構
国際部 SATREPS グループ
国立研究開発法人日本医療研究開発機構
国際事業部 国際連携研究課

「地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム」の
令和2年度研究課題の募集について（予告）

平素より科学技術振興機構及び日本医療研究開発機構の事業に格別の御協力をいただき、誠にありがとうございます。

両機構は国際協力機構（JICA）と連携して地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム（SATREPS: Science and Technology Research Partnership for Sustainable Development）を実施しております。

平成20年度に開始した本プログラムは、科学技術の競争的研究資金と政府開発援助（ODA）を組み合わせ、開発途上国のニーズを基に、地球規模課題を対象として社会実装の構想を有する国際共同研究を推進します。

このたび、下記のとおり令和2年度研究課題の募集（予告）を行いますので、別紙およびウェブサイト上のプログラムをご参照の上、提案について御検討くださいますようお願いいたします。

なお、本プログラムの実施については、令和2年度政府予算の成立を前提としていることを申し添えます。

記

1. 募集時期：令和元年9月中旬頃～令和元年11月中旬頃
2. 研究期間：3～5年間
3. 予算規模：1課題あたり1億円程度

【内訳】JST/AMED：委託研究経費3,500万円程度/年

JICA：ODA技術協力経費6,000万円程度/年

4. その他：応募方法等の詳細は公募開始日に以下のウェブサイトに掲載します。

【地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム】<http://www.jst.go.jp/global/koubo.html>

【医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業 地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム】

<https://www.amed.go.jp/koubo/index.html>

注) 公募期間、予算規模などは現状の予定であり、予算の状況等を踏まえて変更される可能性がありますので、予めご了承願います。

以上

【本件問合せ先】

国立研究開発法人科学技術振興機構 国際部 SATREPS グループ 担当：猿渡、齋藤
〒102-0076 東京都千代田区五番町7 東京本部別館（K's 五番町ビル）
電話：03-5214-8085 E-mail：global@jst.go.jp

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 国際事業部 国際連携研究課 担当：朴、大橋
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-1 読売新聞ビル
電話：03-6870-2216 E-mail：amed-satreps@amed.go.jp

令和2年度公募について(予告)

SATREPS (Science and Technology Research Partnership for Sustainable Development)は科学技術振興機構(JST)及び日本医療研究開発機構(AMED)が、それぞれ国際協力機構(JICA)と連携し、科学技術の競争的研究資金と政府開発援助(ODA)を組み合わせることにより、開発途上国のニーズに基づき、地球規模課題の解決に向けた社会実装を目指す国際共同研究を推進するものです。

公募期間: 令和元年9月中旬～11月中旬(予定)
公募についての案内は今後、公式サイトに掲載します

JST: <http://www.jst.go.jp/global/koubo.html>

AMED: <https://www.amed.go.jp/koubo/index.html>

公募説明会を9月に開催予定(日程調整中)

対象分野: 【JST】環境・エネルギー / 生物資源 / 防災 【AMED】感染症

研究期間: 3～5年

予算規模: 1課題あたり1億円程度/年

【内訳】JST/AMED: 委託研究経費3,500万円程度/年

JICA: ODA技術協力経費6,000万円程度/年

※対象分野、研究期間、予算規模と内訳 については、昨年度公募時の情報です。

SATREPSは政府開発援助(ODA)との連携事業です。相手国研究機関から相手国のODA担当省庁を通じ、日本政府に対する技術協力要請^{注1}が行われる必要があります。**技術協力要請書の受付は6月中旬に開始予定です。また、提出期限は、日本側での公募締切より早く、今年度は令和元年10月28日(月)を予定しています。**相手国政府内での手続きに時間を要することがありますが、相手国の事情によらず締切までに要請書が日本政府に届いていなければなりません。相手国での要請手続きや所要日数等^{注2}について、相手国研究機関と早めに相談されることをお勧めします。

注1) 技術協力要請書(雛形)は、以下のJICAウェブサイトに掲載しています。

<http://www.jica.go.jp/activities/schemes/science/faq/answer.html>

注2) 一般的には、相手国研究機関が要請書を作成、所管省庁の承認後、ODA担当省庁を通じて日本大使館に提出され、大使館から外務本省に届く流れになっています。

お問い合わせ先

●環境・エネルギー / 生物資源 / 防災分野

JST 国際部 SATREPSグループ 担当: 猿渡、齋藤

E-mail: global@jst.go.jp Tel: 03-5214-8085

●感染症分野

AMED 国際事業部 国際連携研究課 担当: 朴、大橋

E-mail: amed-satreps@amed.go.jp Tel: 03-6870-2216

ご留意下さい!



国立研究開発法人
科学技術振興機構
 Japan Science and Technology Agency



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
 Japan Agency for Medical Research and Development



独立行政法人 国際協力機構